

S-Booster 2022

応 募 要 項

2022 年 6 月 20 日改訂

2022 年 4 月

S-Booster 2022 実行委員会

更新履歴

更新日	内容
2022/5/20	国内二次審査日程（8/4）と最終審査会（12/15）の日程を更新しました。
2022/6/8	アジア・オセアニア二次審査日程（8/2）を更新しました。
2022/6/20	応募締切日を 6/30 17 時に延長しました。

目次

1. S-Booster 趣旨	1
2. 運営者	2
3. 応募について	3
4. 選抜プロセス	8
5. 審査について	11
6. 表彰	12
7. 提案に関する権利関係、その他	13
応募内容検討用紙	別紙

1. S-Booster 趣旨

S-Booster（エス・ブースター）は 2017 年に立上げた「宇宙を活用したビジネスアイデアコンテスト」です。今年で 5 回目の開催となります。

事業化を目指すベンチャー、学生、個人、異業種等から幅広くビジネスアイデアを募集し、優れたビジネスアイデアには以下等による事業化に向けた支援を行います。

- 専門家によるブラッシュアップ
- ビジネスマッチングの機会提供
- 表彰及び初期活動資金として賞金の授与

なお、2019 年からは募集地域をアジア・オセアニアに拡大しています。

S-Booster は、今後の市場拡大が見込まれる「宇宙」を活用した様々な新たなビジネスを後押しするため、これまで「宇宙」に関わってきた人をはじめ、従来「宇宙」から遠いと感じていた異業種やベンチャー、起業を目指す起業家や学生等の積極的な参加を期待します。

2. 運営者

S-Booster 2022 は、内閣府宇宙開発戦略推進事務局、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 及び国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) により構成される、「S-Booster 2022 実行委員会」により運営されています。

主催：内閣府宇宙開発戦略推進事務局

共催：国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 (JAXA)

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)

アジア共催：タイ地理情報・宇宙技術開発機関 (GISTDA)

協力 (予定)：総務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、

国土交通省、環境省、気象庁、マルチ GNSS アジア (MGA)

運営：S-Booster 2022 実行委員会 (主催、共催により構成)

S-Booster 2022 はスポンサー協賛金により運営されています。

スポンサー企業 (社名五十音順)

- 京セラ株式会社
- スカパーJSAT 株式会社
- ソニーグループ株式会社
- 株式会社本田技術研究所
- 三井物産株式会社
- 株式会社 RiskTaker

ファシリティサポーター (会場協力)：三井不動産株式会社(X-NIHONBASHI)

S-Booster 2022 実行委員会事務局

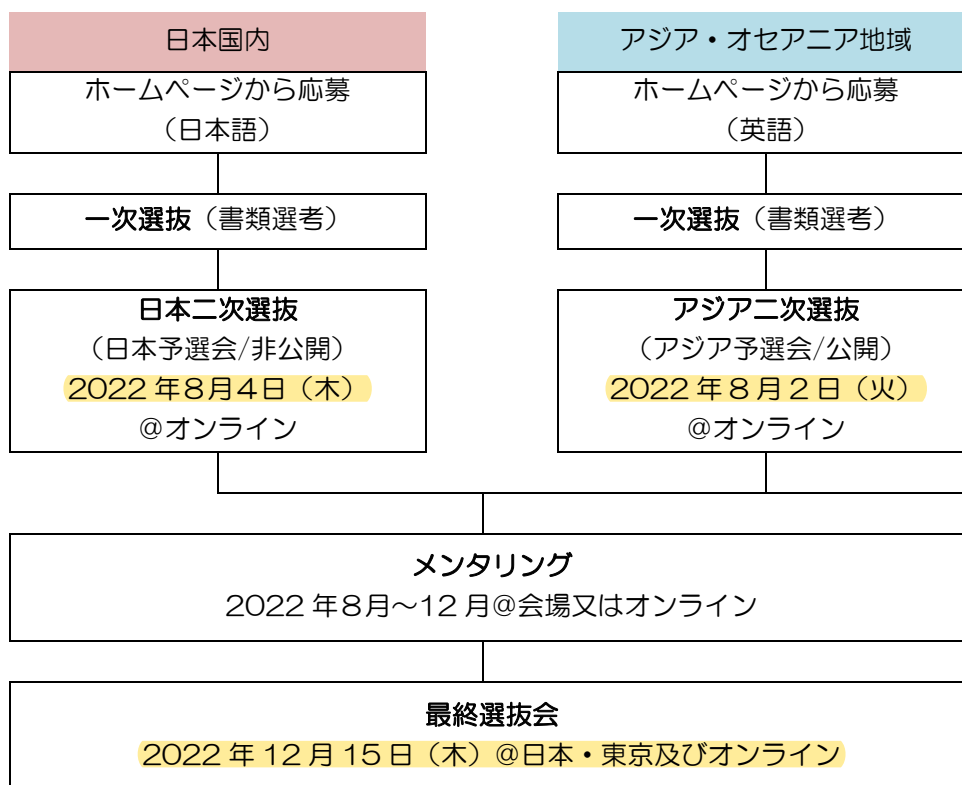
E-mail: info@s-booster.jp

3. 応募について

(1) 応募の流れ

宇宙を活用したビジネスアイデアを応募後、書類選考（一次選抜）とプレゼンテーション審査（二次選抜）を経て、専門家によるメンタリングと呼ばれる経営面での助言等を通じてブラッシュアップを図り、アイデアの事業化に向けた支援を行います。そして、最終選抜会ではブラッシュアップされたビジネスアイデアを、宇宙分野に関心を持つ投資家や事業会社等の前で発表を行い、優秀なアイデアには賞が授与されます。併せて、投資家や事業会社等とのビジネスマッチングの機会が提供され、その後の新事業創出を支援します。アイデア応募から最終選抜会までの流れは以下の通りです。

各プロセスの詳細は P8 4. を参照してください。



(2) 応募期間

2022年4月19日(火) ~ 2022年6月30日(木) 17時(日本時間)

(3) 応募資格

日本国内又はアジア・オセアニア地域の個人又はグループとします。企業や大学等への所属の有無は問いません。

(なお、未成年の方は、成年の方とのグループでの参加をお願いします。)

【注意事項】

- 明らかに事業化を目指す意思がないビジネスアイデアの応募は選考対象外となります。
- 既に機関投資家から資金調達(※)を受けているアイデアや事業化されているアイデアは応募できません。また、参加途中で機関投資家から資金調達を受けた場合、参加資格を失い棄権扱いとなりますのでご注意ください。
- 反社会的勢力である者、反社会的勢力との間に過去・現在又は直接・間接を問わず、取引、金銭の支払い、便宜の供与その他一切の関係又は交流がある者、また、反社会的勢力に属する者又は反社会的勢力との交流を持っている者が役員に選任され、従業員として雇用され又は経営に関与している事実がある者は、応募することができません。
- 上記に関わらず、当実行委員会が不適切と認めた応募者については、実行委員会の判断により応募資格取り消しとさせていただきます。

(※) エンジェル投資家から資金調達を受けている場合は応募可能です。

(4) 応募区分

日本国内もしくはアジア・オセアニア地域での応募となります。

< 日本国内 >

日本語フォームから日本語での応募をお願いします。なお、二次選抜の発表・質疑応答は全て日本語で行われます。

※代表者が日本国籍を有する場合は、こちらの区分から応募下さい。

< アジア・オセアニア地域 >

英語フォームから英語での応募をお願いします。なお、二次選抜の発表・質疑応

答は全て英語で行われます。

※二次選抜の発表言語に関わらず、最終選抜会での発表言語は、日本語・英語いずれかを選択することが可能です。

※最終選抜会では発表言語に関わらず英語のみもしくは日本語・英語を併記した発表資料を作成いただく予定です。事務局による言語サポートも予定しておりますので、ご相談ください。

(5) 応募テーマ

提案は以下のテーマで募集します。

単独テーマに限らず複数テーマでの応募が可能で、既の実証されているものに限らず、将来実現すべき技術等でも構いません。

なお、テーマを提示した企業からビジネスアイデアに対する支援を確約するものではありません。

テーマ（スポンサーテーマの詳細説明は リンク先 をご確認ください）
1 宇宙を活用するビジネスアイデア *
2 京セラ株式会社** 衛星ブロードバンドの普及によりもたらされる2次的インパクトとは？
3 スカパーJSAT 株式会社** 未知を、価値に。
4 ソニーグループ株式会社** 地球を見守り、サステナブルな社会を実現するビジネスアイデア
5 株式会社本田技術研究所** 宇宙から得られる情報を使った地上モビリティの知能化
6 三井物産株式会社** 民間宇宙ステーションを活用した事業アイデア
7 株式会社 RiskTaker** 宇宙を"みんなが挑戦できる場所"にするアイデア

* : アジア・オセアニア地域からの応募については、日本の企業・組織等と連携する、あるいは日本の宇宙機器や宇宙システム（日本の機関・企業のロケット、

衛星、サービス等) を利用するものとします。

例) 準天頂衛星システム「みちびき」、「Tellus」等

** 詳細は、ウェブサイトをご参照ください。

S-Booster 2022 ウェブサイト (日): <https://s-booster.jp/2022/#sponsortheme>

S-Booster 2022 ウェブサイト (英): <https://s-booster.jp/en/2022/#sponsortheme>

(6) 応募項目

応募項目は応募区分・テーマに関わらず共通です。

詳細な応募項目は、ウェブフォーム及び別紙「応募内容検討用紙」をご覧ください。

項目	記載事項
応募者の概要	○ 提案者の略歴・プロフィール等 ○ 事業化に向けて求める支援の要望 など
事業提案の概要	○ ビジネスアイデア提案名 ○ 応募テーマ ○ 提案分野 ○ 提案概要 (200 字以内) ○ 提案背景・課題認識 (150 字以内) ○ 実現方法: 「どのように」実現するのかと、従来製品やサービスとの「違い (差別化や独自性による優位性)」。 (400 字以内) ○ 波及効果: 「どこ」の「誰」に対して「どのような」波及効果 (国民生活の向上、社会システムの変革・発展) が期待できるか。 (150 字以内) ○ 技術課題 ○ 事業化までの想定期間 ○ 想定売上 ○ 事業仮説: 「誰」を顧客とし、「どのような」根拠で上記売上を想定するのかと、想定売上規模に到達するまでに要する「課題解決」や「期間」「コスト」等の見通し。 (300 字以内) など

※ 秘密保持が必要な内容の扱い

応募内容の中で、特許出願前などの理由により、応募によって不都合が生じ得ると判断される内容がある場合は、応募者自身で記載を伏せるなど秘密を保全する措置を講じてください。

(7) 応募方法

- ・ (4) 応募区分を参照の上、希望するウェブフォームから応募してください。
S-Booster 2022 応募フォーム (日): <https://s-booster.jp/2022/>
S-Booster 2022 応募フォーム (英): <https://s-booster.jp/en/2022/>
- ・ 補足資料として、**A4 サイズ 2 枚まで (5MB 以下)** の PDF を添付することができます。補足資料の様式は問いません。なお、A4 サイズ 3 枚以上の資料が提出された場合は受理せず補足資料なしとして審査しますのでご注意ください。
- ・ 上記以外の方法以外 (メール・郵送等) での応募は一切受け付けません。事務局等にお送りいただいても全て無効となりますのでご注意ください。

(8) 応募に関する特記事項

- ・ 応募は、日本国内、アジア・オセアニア地域からの応募いずれも **2022 年 6 月 30 日 (木) 17 時 (日本時間)** に締め切ります。
17 時までに提案内容を送信し、応募完了メールを受け取るようにしてください。
いかなる理由があっても、締切後の応募は一切受け付けません。
- ・ また、締切直前は応募が集中しサーバーが混み合うことが予想されますので、時間に余裕をもってご応募ください。

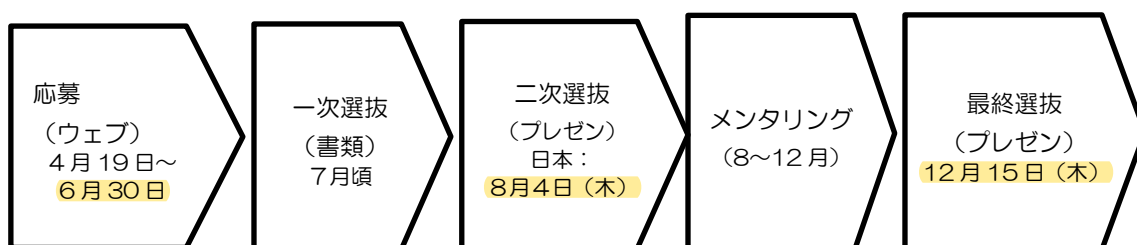
<フォームについての注意事項>

- 応募フォームは一時保存機能がありますが、応募内容の保管のためにも、**別紙「応募内容検討用紙」を活用いただくことをおすすめします。**
- 「一時保存」は、回答内容をブラウザに一時的に保存し、ブラウザを閉じて、再度同じパソコン、ブラウザでフォームにアクセスすると、途中から回答が再開される機能です。ただし、以下等「一時保存」ができない場合もありますので留意願います
 - ・ 同一ブラウザで複数フォームの一時保存機能を利用している場合、正常に保存されない可能性があります。
 - ・ 回答者がブラウザのプライベートモードを利用している場合、一時保存機能をご利用いただけない可能性があります。
 - ・ キャッシュクリアを行いますと、保存内容が削除される可能性があります。

4. 選抜プロセス

応募アイデアは、書類選考による一次選抜、プレゼンテーション審査による二次選抜を行います。二次選抜を突破し、ファイナリストとして選抜されたアイデアに対しては、専門家（メンター）によるメンタリングを受ける機会を提供します。最終選抜会では、一般公開の場でのプレゼンテーション審査により最優秀賞及び各賞を選定いたします。

● 年間スケジュール（予定）



応募受付	2022年4月19日（火）～ 6月30日（木）17時（日本時間） アジア・オセアニア地域からの受付も、 6月30日（木）17時（日本時間） で締め切りますのでご注意ください。
一次選抜	一次選抜は、書類選考で行われます。必要に応じて、応募者への問い合わせ等が行われる場合があります。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 審査項目（P11 5. 参照）に基づき、外部有識者及びスポンサー企業による書類選考で一次選抜の通過者を決定します。 ・ 一次選抜通過者に対しては、<u>7月中旬（予定）</u>にご連絡いたします。
二次選抜	二次選抜は、一次選抜通過者を対象として日本国内とアジア・オセアニア地域でそれぞれプレゼンテーション審査を行います。 <日本予選会>（日本国内） <ul style="list-style-type: none"> ・ 8月4日（木）午後にオンラインにて、外部有識者及びスポンサー企業によるプレゼン審査（非公開）を実施します。 ・ 発表・質疑応答は日本語で行います。 ・ 二次選抜通過者（ファイナリスト）に対しては、<u>8月上旬以降（予定）</u>にご連絡いたします。

	<p><アジア予選会> (アジア・オセアニア地域)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 8月2日(火)午後(日本時間)にオンラインにて、外部有識者及びスポンサー企業によるプレゼン審査(公開)を実施します。 ・ 発表・質疑応答は英語で行います。 ・ 二次選抜通過者(ファイナリスト)に対しては、8月上旬以降(予定)にご連絡いたします。 <p>※8月頃を目処に、ファイナリストの数をウェブサイト上で発表します。 ※上記選抜を通して、ご提案への講評は行いませんので、ご了承ください。 ※一次選抜、二次選抜の落選したアイデアについても、応募者の同意に基づき、「宇宙ビジネス投資マッチング・プラットフォーム(S-Matching)」を通じて投資家等への情報共有が可能となります。(日本国内からの応募のみ) https://s-matching.jp</p>
メンタリング	<p>二次選抜を通過した全ファイナリストに対し、主に以下3種類のビジネスアイデアブラッシュアップの機会を提供します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 個別メンタリング ファイナリストとメンター双方の希望を踏まえ、実行委員会がマッチングを行います。メンタリング(事業化に係る経営面や精神面での助言、指導など)は、双方の合意の下で行われます。 2. 合同メンタリング 9月と11月頃(予定)にファイナリスト全体でのワークショップ形式の合同メンタリングを実施します。実施内容は以下を予定しています。なお、日本とアジア・オセアニア地域居住者で内容を変える場合もあります。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業計画の作成の仕方や資金調達方法、知財戦略などについて ・ 事業化に向けた法律などについて ・ 最終選抜会のリハーサルも兼ねた発表(ピッチ)指導 3. 省庁相談 必要に応じて、提案内容に関係がある省庁(内閣府、総務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省、気象庁)に相談することができます。(海外は日本との連携に関わる内容のみ) <p>また、ファイナリストとスポンサー企業双方との希望を踏まえ、簡単な意見交換・交流の場を設ける予定です。</p>
最終選抜会	<p>2022年12月15日(木)に東京都内にて、プレゼンテーション形式による最終選抜会を開催いたします。</p> <p>なお、アジア・オセアニア地域のファイナリストは原則オンライン参加とします。</p>

	プレゼンテーション後、表彰を行います。 最優秀賞含む各賞は、審査項目（P11 5. 参照）に基づき、審査員による協議の上、決定いたします。
--	--

<注意事項>

- ※ 選抜に関する個別のお問合せにはお答えできません。
- ※ 新型コロナウイルス感染症の状況等によっては、各イベントの実施形態やスケジュール等は変更になる可能性があります。最新スケジュールは、S-Booster ウェブサイト等でお知らせします。
- ※ 会場開催にあたっては、グループにつき2名まで一定の交通費(開催毎に2千円を予定)を支給します。遠方参加(100km以上目安)の場合は、飛行機や新幹線等の交通費も支給します。
- ※ オンライン開催にあたっては、オンライン環境は各自でご用意ください。

5. 審査について

一次選抜、二次選抜（日本予選会／アジア予選会）、最終選抜いずれも下記の審査項目に基づき、審査を行います。

審査項目	審査ポイント
革新性	これまでにない新しい発想に基づき、宇宙という素材を活用した新たな製品・サービスを創出すること。 (ポイント) <ul style="list-style-type: none">・既存ビジネスの高付加価値化等の貢献・他分野が抱えるビジネス上の課題解決 など
社会発展性	事業化により、国連の持続可能な開発目標（SDGs）達成への貢献を含む、社会全体への波及効果が期待できるものであること。 (ポイント) <ul style="list-style-type: none">・生活の質向上への寄与・社会システムの変革・発展への寄与 など
実現・収益性	事業仮説が立てられており、将来的に十分な収益が見込める内容であること。 (ポイント) <ul style="list-style-type: none">・事業化に必要な技術課題の把握・想定顧客や収益の伸び、新規市場の創出 など

なお、審査においては、以下の欠格条項を設定します。

- ・ 審査員のうち各応募者の利害関係者は、その応募者についての審査から外れることとする。

6. 表彰

最終選抜会では以下の通り表彰を行います。

各賞は日本国内、アジア・オセアニア地域の区分なく選定されます。

なお、いずれも、審査の結果、該当なしとなる場合がございますのでご了承ください。

○最優秀賞 1件（最も優れた提案を、特別審査員の合議により決定）

副賞として、賞金 1,000 万円

○審査員特別賞 1件（特に優れた提案を、特別審査員の合議により決定）

副賞として、賞金 100 万円

○アジア・オセアニア賞 1件（グローバル性が優れた提案を、特別審査員の合議により決定）

副賞として、賞金 100 万円

○スポンサー賞 6件（各スポンサー企業により決定）

副賞として、賞金 50 万円

○JAXA 賞 1件（JAXA により決定）

副賞として、6 か月間のハンズオン支援

○NEDO 賞 1件（NEDO により決定）

副賞として、6 か月間のハンズオン支援

7. 提案に関する権利関係、その他

● 応募された提案に関する知的財産権

- ・ 応募された提案に関する著作権その他の知的財産権は応募者に帰属します。
- ・ 応募された提案は、第三者の著作権その他知的財産権を侵害していないものに限ります。万一、応募提案が第三者の権利を侵害している場合又は侵害するおそれがあると当実行委員会が判断した場合（応募後に侵害となった場合を含みます）、受賞発表後でも受賞を取り消すことがあります。

● 応募された提案の要約・翻訳等の取り扱い

応募フォームに書かれた情報やファイナリストによる最終選抜会での様子等は、主催者が広報PRのために雑誌、書籍、ウェブサイト、メールマガジン等の各種媒体で発表又は利用する場合がありますことご了承願います。これに伴って応募者が書かれた情報を要約、翻訳など、一部変更することがあります。

● 選抜会後の経過報告

- ・ 受賞者には、受賞後の経過について政府宇宙関連イベント等にて報告していただくことで、継続して取組を周知できる機会を提供いたします。
- ・ また、受賞後の賞金の使途実績についても報告を求めることがあります。
- ・ 二次選抜出場者や最終選抜会出場者には、受賞有無にかかわらず、その後の経過をヒアリングすることがあります。

● 個人情報の取扱い

1.個人情報の利用目的

S-Booster 2022 実行委員会及びその事務局（以下、「運営者」と言います。）は、S-Booster 2022（以下、「本コンテスト」と言います。）の応募により取得した個人情報を、以下の目的で利用し、応募者の同意がある場合を除き、その他の目的に利用することはありません。

- ① 本コンテストの運営
- ② 応募者への連絡（登録情報に関する確認、問い合わせ、審査結果通知など）
- ③ 審査結果や受賞の公表

- ④ 応募者への取材
- ⑤ 取得時に別途通知または明示した利用目的
- ⑥ その他、上記に関連する目的

2.個人情報の第三者への提供

運営者は、原則として、あらかじめ応募者の同意なく取得した個人情報を第三者に提供いたしません。

3.個人情報処理の委託

運営者は、個人情報を取り扱う業務の一部を、運営者と機密保持に関する覚書を取り交わした企業等に外部委託することがあります。

【個人情報の取り扱いに関する問い合わせ先】

運営者の個人情報保護方針あるいは運営者保有の個人情報に関するお問合せ等は、下記までご連絡ください。

S-Booster2022 実行委員会事務局

E-mail: info@s-booster.jp

別紙: 応募内容検討用紙

本用紙は応募内容の検討用、応募者の手元保管用を目的としたものであり、この用紙で応募することは出来ません。必ずウェブフォームより応募してください。

<https://s-booster.jp/2022/>

※は入力必須項目です。

■ 応募者・チームの概要

代表者	氏名 ※	
	ふりがな ※	
	職業 ※	会社員、個人事業主・フリーランス、起業家、起業予定者、学生、その他 から1つ選択
	職業その他詳細	
	所属（会社名等）	
	年代 ※	10代、20代、30代、40代、50代、60代以上 から1つ選択
	住所	
	郵便番号 ※	
	都道府県 ※	
	市区町村 ※	
	番地 ※	
	建物名等	
	メールアドレス ※	
	電話番号 ※	
チームメンバー (最大9名まで登録可)	氏名	
	ふりがな	
	職業	会社員、個人事業主・フリーランス、起業家、起業予定者、学生、その他 から1つ選択
	職業その他詳細	
	所属（会社名等）	
プロフィール (150字以内) ※	代表者の略歴及びチームプロフィールをお書きください。	

別紙: 応募内容検討用紙

■ 応募に関するアンケート

事業化支援 ※	事業化に向けてどのような支援を求めていますか？
	<input type="checkbox"/> 事業モデル精査 <input type="checkbox"/> ニーズ調査 <input type="checkbox"/> 販路開拓 <input type="checkbox"/> 資金調達 <input type="checkbox"/> 技術協力 <input type="checkbox"/> 人材協力 <input type="checkbox"/> 広報・ブランディング協力 <input type="checkbox"/> その他 から選択（複数選択可）
	その他詳細（100字以内）
メディア掲載 ※	S-Booster 2022 の取組を通して、テレビ・新聞・雑誌・Web 等メディアへ写真及び映像が掲載されることに対して同意しますか。
	はい ・ いいえ
知ったきっかけ ※	S-Booster を知ったきっかけはなんですか。
	<input type="radio"/> ホームページ・SNS サイトを見た <input type="radio"/> S-Booster に関する記事やニュースを見た <input type="radio"/> 最終選抜会の様子を YouTube ・ニコニコ動画で視聴した <input type="radio"/> 知り合いに聞いた <input type="radio"/> その他 から1つ選択
	その他詳細（100字以内）
過去の応募 ※	過去 S-Booster やその他ビジネスアイデアコンテストへ応募したことはありますか。
	<input type="checkbox"/> 応募したことはない <input type="checkbox"/> S-Booster に応募したことがある <input type="checkbox"/> 別のビジネスアイデアコンテストに応募したことがある（具体的に） から選択（複数選択可）
	具体的に
お知らせ希望 ※	S-Booster やその他関連イベント等のお知らせを希望しますか。
	希望する ・ 希望しない

別紙: 応募内容検討用紙

■ビジネスアイデア概要

ビジネスアイデア 提案名※	
応募テーマ ※	<p>下記から選択（複数選択可）</p> <p><input type="checkbox"/> 宇宙を活用するビジネスアイデア</p> <p><input type="checkbox"/> 京セラ株式会社/衛星ブロードバンドの普及によりもたらされる2次的インパクトとは？</p> <p><input type="checkbox"/> スカパーJSAT 株式会社 / 未知を、価値に。</p> <p><input type="checkbox"/> ソニーグループ株式会社 / 地球を見守り、サステナブルな社会を実現するビジネスアイデア</p> <p><input type="checkbox"/> 株式会社本田技術研究所 / 宇宙から得られる情報を使った地上モビリティの知能化</p> <p><input type="checkbox"/> 三井物産株式会社 / 民間宇宙ステーションを活用した事業アイデア</p> <p><input type="checkbox"/> 株式会社 RiskTaker / 宇宙を"みんなが挑戦できる場所"にするアイデア</p>
提案分野 ※	<p><input type="radio"/> リモートセンシングや測位等衛星データの利活用、アプリケーション開発等</p> <p><input type="radio"/> 人工衛星、打上げロケット、地上端末等の機器開発</p> <p><input type="radio"/> 軌道上サービスの開発・運用（デブリ除去、宇宙旅行、宇宙資源探査等）</p> <p><input type="radio"/> その他 から最もあてはまるものを1つ選択</p> <p>その他詳細（50字以内）</p>
概要（200字以内） ※	<p>ビジネスアイデアの概要をお書きください。</p>
S-Matching ※	<p>提案内容の S-Matching 登録を希望しますか。</p> <p>希望する ・ 希望しない</p> <p>*S-Matching とは S-Matching は新たなビジネスアイデアや新事業構想を有する宇宙ビジネス起業家と、宇宙分野に投融資意欲がある宇宙ビジネス投資家とのマッチングを円滑化するための場です。</p>
S-Matching に登録を希望する場合、以下もご記入ください。（登録を希望する場合は全て必須※）	
	<p>キャッチフレーズ（70字以上）</p>
	<p>アイデア内容 誰に（45字以上）</p>

別紙:応募内容検討用紙

	アイデア内容 何を (45 字以上)	
	アイデア内容 どのように (100 字以上)	
提案背景・課題認識 (150 字以内) ※	提案を行うに至った背景、課題認識をお書きください。	
実現方法 (400 字以内) ※	「どのように」実現するのかと、従来製品やサービスとの「違い (差別化や独自性による優位性)」をお書きください。	
社会への波及効果 (150 字以内) ※	「どこ」の「誰」に対して「どのような」波及効果 (国民生活の向上、社会システムの変革・発展) が期待できるかを、お書きください。	
技術課題 ※	<p>事業化に至るまでに想定される技術課題の度合をお選びください。</p> <p><input type="radio"/> 新技術が必要で、大きな課題がある (課題解決に数年以上)。</p> <p><input type="radio"/> 新技術が必要で、小さな課題がある (課題解決に数年以内)。</p> <p><input type="radio"/> 新技術が必要だが、見通しがある。</p> <p><input type="radio"/> 技術課題は無い</p>	
想定期間 ※	<p>事業化までの想定期間をお選びください。</p> <p><input type="radio"/> 3 年以内の事業化を想定している</p> <p><input type="radio"/> 10 年以内の事業化を想定している</p> <p><input type="radio"/> 現時点において事業化までの想定期間のイメージは特にない</p>	
想定売上 ※	<p>想定する売り上げ規模をお選びください。</p> <p><input type="radio"/> 1 億円未満</p> <p><input type="radio"/> 1 億円以上、5 億円未満</p> <p><input type="radio"/> 5 億円以上、30 億円未満</p> <p><input type="radio"/> 30 億円以上</p> <p><input type="radio"/> 現時点において、売り上げ規模の想定イメージは特にない</p>	
事業仮説 (300 字以内) ※	「誰」を顧客とし、「どのような」根拠で上記売上を想定するのかと、想定売上規模に到達するまでに要する「課題解決」や「期間」、「コスト」等の見通しをお書きください。	
応募目的	メンタリングで「何」を期待するかと、賞金を「何」に使用予定かを含めた S-	

別紙: 応募内容検討用紙

(200 字以内) ※	Booster の「応募目的」をお書きください。(200 字以内)
特許 ※	本提案に関連する特許を既に取得している、あるいは出願中ですか？
	はい ・ いいえ
アイデアについて ※	本提案のビジネスアイデア、あるいは類似のアイデアを、公にしたことがありますか？
	はい ・ いいえ

■応募前確認事項 ※

下記全てを満たさないアイデアは応募出来ません。

- 本提案は機関投資家からの資金調達を受けていないアイデアです。
- 本提案は応募者本人もしくはグループが事業化を目指すアイデアです。
- 本提案は第三者の著作権その他知的財産権を侵害するものではありません。

■その他

補足資料として、**A4 サイズ 2 枚以下 (5MB 以内)** の PDF を添付することが可能です。

補足資料の提出は必ずフォームからの応募時に行ってください。メール等での提出は受け付けておりません。なお、A4 サイズ 3 枚以上の資料が提出された場合は受理せず補足資料なしとして審査しますのでご注意ください。